

かたの・環境を考える委員会

第1回会合「“委嘱式” “と知り合うためのワーク”」メモ

日時：2010年10月4日（月）

時間：PM6：30～PM9：30

場所：交野市役所別館3階大会議室

出席者：計：28名

スケジュールと概要：

18:30 はじめに、環境保全課長から開会挨拶と会議の設置目的と策定方針の説明

行動できる“まちづくり”に繋がる“環境基本計画”を作る。

行政だけでなく、市民、事業者が一体となって協働し、成果を挙げている自治体がある。交野市もこの目標にチャレンジするため、この新しいスタイルで実績のある環境市民にコーディネーターをお願いした。



18:45 副市長ご挨拶と委嘱状の公布

交野市を“環境がよいまち“から”環境によいまちにする”との決意を表明された。また、副市長より公募市民一人ひとり一人に委嘱状の交付があった。

環境部長挨拶：当委員会スタートにあたり、よろしくとご挨拶。



19:10 環境市民代表：杵本育生さんより：

コーディネイト団体である“環境市民”の紹介と“なぜ、環境市民が協力するか”の説明。

環境基本計画作成の触媒役には“交野市出身者本人”よりも、より客観的にものが見える“よそ者”が適している。環境市民は今回の役割の経験も豊富で最適と考えている旨説明。



19:25 環境市民事務局長：堀 孝弘さんより：

委員会のこれからの活動内容について：“どのような計画を、どのようにつくるのか”と“スケジュール”についての説明：

コンサルと行政で作っている従来型の計画は、市民を巻き込んで作成されていないため市民の納得が得られず、市全体としての行動に繋がっていない。

しかし、これから進める新しい計画は、行政だけでなく、事業者、市民委員、更に、広く市民の皆様と話し合い、議論して合意形成へつなげていく。説得でなく、納得を得て作り上げていくなどなど、パワーポイントにて詳細な説明があった。



20:00 質疑：堀さんの説明について、委員の皆様から活発な質疑があり、盛り上がった。

20:10 休憩：休憩中も、数人の人が、堀さんの周りを囲んで積極的に話しておられた。また、環境市民の実績（作成済みの他自治体の環境基本計画書）をご覧の委員の方もおられた。

20:20 互いを知り合うためのワーク：

20:20 ワーク内容の説明（アイスブレイクの必要性の紹介）

20:30 自己紹介ワークシートの記入

20:35 アイスブレイク遊び：

- ①こんな人いますか？ 円を作り、“一歩前へ！” “でどんな人がおられるかを知る。
- ② “人間マップ” 委員の皆さんの住んでいる地域分布の概要を知る



21:20 次々回以降の学習テーマ決めの予告

都合の悪い日時、曜日を委員の皆さんに用紙に記入頂く。・・・記入用紙は収集交野市環境保全課で回収・管理。

21:25 連絡等

1. 次回、委員の方に地域の昔の光景を写した写真や地図など、持っている人に持参頂くように依頼。どれだけの写真が集まるか？楽しみ。
2. 委員の皆さんで“交野市の良い点、悪い（改めたい）点”を議論して頂く
3. 市からも昔の交野市の紹介の予定。

21:30 終了

以上。

.....

1. 感想：

第1回ということで、初めは皆さん緊張されていましたが、時間とともに、だんだん緩んでいくのがわかった。発言も積極的にされるようになり、質問も建設的なものが多かった。雰囲気も非常に良かったと思う。次回以降の議論が楽しみになってきた。